

第1号議案

令和6年度事業報告及び収支報告

[illegible]

決算報告書

(第 2 期)

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

一般社団法人ガラス再資源化協議会

東京都港区六本木3-4-24
六本木足立ビル203

貸 借 対 照 表

令和 7 年 3 月 31 日 現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,886,435	6,156,596	1,729,839
未収金	0	400,000	△ 400,000
前払金	450,934	0	450,934
流動資産合計	8,337,369	6,556,596	1,780,773
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	2,690,100	2,690,100	0
敷金	555,558	555,558	0
その他の固定資産合計	3,245,658	3,245,658	0
固定資産合計	3,245,658	3,245,658	0
資産合計	11,583,027	9,802,254	1,780,773
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,329,531	3,368,331	△ 38,800
前受金	9,255,542	6,900,000	2,355,542
預り金	7,350	7,350	0
流動負債合計	12,592,423	10,275,681	2,316,742
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	12,592,423	10,275,681	2,316,742
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(2) その他一般正味財産	△ 1,009,396	△ 473,427	△ 535,969
一般正味財産	△ 1,009,396	△ 473,427	△ 535,969
正味財産合計	△ 1,009,396	△ 473,427	△ 535,969
負債及び正味財産合計	11,583,027	9,802,254	1,780,773

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
受取入会金	1,500,000	5,800,000	△ 4,300,000
受取入会金	1,500,000	5,800,000	△ 4,300,000
受取会費	10,200,000	0	10,200,000
正会員受取会費	10,200,000	0	10,200,000
事業収益	0	0	0
受取補助金等	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
為替差益	0	0	0
雑収益	49	1,184,410	△ 1,184,361
受取利息	49	6	43
雑収益	0	1,184,404	△ 1,184,404
経常収益計	11,700,049	6,984,410	4,715,639
(2) 経常費用			
事業費	825,860	189,667	636,193
旅費交通費	83,030	178,020	△ 94,990
通信運搬費	0	11,647	△ 11,647
委託費	742,830	0	742,830
管理費	11,375,158	7,268,170	4,106,988
給料手当	960,000	273,000	687,000
雑給与	125,901	0	125,901
福利厚生費	292,668	0	292,668
会議費	1,197,717	1,156,040	41,677
旅費交通費	1,907,188	727,314	1,179,874
通信運搬費	1,038,382	494,291	544,091
消耗什器備品費	0	500,000	△ 500,000
消耗品費	919,539	548,180	371,359
修繕費	77,800	0	77,800
光熱水料費	32,393	14,925	17,468
賃借料	465,600	0	465,600
保険料	17,500	0	17,500
租税公課	0	63,150	△ 63,150
支払寄付金	55,000	0	55,000
家賃	2,444,448	1,699,288	745,160
支払手数料	872,072	439,630	432,442
接待交際費	968,950	851,452	117,498
減価償却費	0	459,900	△ 459,900
雑費	0	41,000	△ 41,000
経常費用計	12,201,018	7,457,837	4,743,181
評価損益調整前経常増減額	△ 500,969	△ 473,427	△ 27,542
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 500,969	△ 473,427	△ 27,542
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 500,969	△ 473,427	△ 27,542
当期一般正味財産増減額	△ 500,969	△ 473,427	△ 27,542
法人税、住民税及び事業税	35,000	0	35,000
一般正味財産増減額	△ 535,969	△ 473,427	△ 62,542
一般正味財産期首残高	△ 473,427	0	△ 473,427
一般正味財産期末残高	△ 1,009,396	△ 473,427	△ 535,969
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	△ 1,009,396	△ 473,427	△ 535,969

第2号議案

令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)



令和7年度事業計画【第26期】

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

月	関係部会	事業内容 ◇HV会議
4月	技術部会	TRE相馬工場PVリサイクル設備視察◇4/8
	GM部会	ASR研究会CPI合同理科大兼松研究室訪問◇4/7
	GM部会	LGA研究会CPI合同東大道研究室訪問◇4/15
	METI/NEDO GMDX部会 GMDX部会 板硝子協会	NEDO 2025年度「太陽光発電導入拡大等技術開発事業」公募開始◇4/14 AGC CSリソース/建築板ガラスGMA水平リサイクル事業スキーム・ORXグループと構築◇4/5 AGC CSリソース/ハイブリッド方式浜田GMPV水平リサイクル◇4/25 第一回板ガラスリサイクル・再資源化部会清家主査◇4/24
5月	GMDX部会	DENKA木下監査役訪問・GMDX・アップサイクルNEDO研究提案・無機分散・無機配合MI技術◇5/9
	AGLabo部会	文量芸大名誉教授・日展工芸審査員・林先生表社GMPV/GMAアップサイクル研究計画◇5/12
	NEDO	GMPVアップサイクル研究GRCJメンバー地域幹事10社に説明
	GMDX部会 GM部会 GMDX部会 PV3R部会	GMDX/LIXILWeb会議GMCリサイクル促進計画アイフルホーム実証◇5/23 オリックス環境エネルギー本部表社GMO石英ガラスリサイクルGReATレクチュア◇5/28 石坂産業Newsリソース「太陽光パネル再資源所」開設 GMPVリサイクル◇5/26 早稲田大学創造理工学部長・環境政策学部長・理工学部教授所長訪問・資源リサイクル工学最先端◇5/26
6月	METI	GReATマップGRCJ全国マップとCPIガラス骨材受け入れCO2工場マップ掲載◇6/5
	マーケティング部会	METI資源循環経済連・田中課長訪問・産官学連携による資源管理システム強固化促進事業◇6/17
	METI/NEDO	SDC総会・METI資源エネルギー庁庄司課長補佐講演、石井副会長（LIXIL）IEA・TASK15講演依頼◇6/19
	GM部会 GMDX部会 マーケティング部会	NEDO太陽光発電導入拡大等技術開発事業・採択審査委員会◇6/23 富士通杉山STグループ長・清瀬マネージャー表社GRCJ総会EPCシンポジウムMI講演依頼 本田技研工業・リソース・セキュレーション企画部上野チーフエンジニアGMV・富士通三好SDVG長ME◇6/27 7AM自動車プレミアムインセンティブ厚生材料相抵大Blue Rebirth協議（副会長松岡リバー代表）設立◇6/30
7月	GMDX部会	北海道GMA樹脂サッシリサイクル工場見学・建設廃棄物協同組合北海道支部支部長◇7/1
	GMDX部会	全解工連堀井理事（北海道解体協会長）PVリサイクル推進・北海道コンソーシアム設立4/1情報共有◇7/2
	METI・CPs建設部会	CPs 建設部会GMAリサイクルヒアリングMRI/大成建設表社◇7/9
	GMDX部会 GMDX部会 METI MOE	METI・3R推進協議会ポスターデザイン選考会◇7/22 MOE/廃棄物3R研究財団環境理事長EPCシンポジウム表賛講演承諾 EPCシンポジウム飯田事務次官交代資源エネルギー庁 龍崎次長表賛講演承諾 環境省上田事務次官EPCシンポジウム表賛講演承諾
8月	GMDX部会	本田技術研究所・材料研究センター・富士通合同GMVアップサイクル研究会
	GRCJ総会	GRCJ 2025第一回理事会/第26回総会開催AM ◆8/6国際文化会館
	EPCシンポジウム	エコプレミアムクラブ第22回シンポジウム開催PM ◆8/6国際文化会館
	METI/MOE RE PV部会 環境経済協会CEA	ハイブリッドセミナー「環境経済型ビジネス」[サーキュラーデザインビルド竹中工務店]◇8/27
9月	GMDX部会	LIXIL・TREガラスGMAアップサイクル研究会
	METI/MOE	
	板硝子協会	第二回板ガラスリサイクル・再資源化部会・清家主査
	AGLabo部会 マーケティング部会 NEDO	GMA日立建機アップサイクル試作報告会
10月	GMDX部会	マテック創立90周年式典
	RE PV部会	
	GM部会	
	マーケティング部会 国際部会	
11月	GMDX部会	NEDO PVマテリアルリサイクル技術開発推進委員会
	RE PV部会	CPI総会岡山開催
	NEDO	
	GMDX部会 マーケティング部会 国際部会	
12月	GMDX部会	第三回板ガラスリサイクル・再資源化部会・清家主査
	板硝子協会	タイ王国在東京大使館
	国際部会	
	GM部会 マーケティング部会	
1月	GMDX部会	
	NEDO	
	CEA	
	”	
2月	GMDX部会	
	マーケティング部会	
	マーケティング部会	
	国際部会 NEDO	
3月	GMDX部会	NEDO PVマテリアルリサイクル技術開発推進委員会
	GMDX部会	
	GM部会	
	NEDO METI/MOE 国際部会 METI/MOE	

収 支 予 算 書

令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	0	
特定資産運用益	0	0	0	
受取入会金	300,000	1,200,000	△ 900,000	
受取入会金	300,000	1,200,000	△ 900,000	
受取会費	10,500,000	10,500,000	0	
正会員受取会費	10,500,000	10,500,000	0	
事業収益	2,500,000	0	2,500,000	
事業収益	2,500,000	0	2,500,000	
受取補助金等	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	
受取寄付金	0	0	0	
為替差益	0	0	0	
雑収益	0	0	0	
経常収益計	13,300,000	11,700,000	1,600,000	
(2) 経常費用				
事業費	2,350,000	1,000,000	1,350,000	
旅費交通費	500,000	500,000	0	
通信運搬費	500,000	500,000	0	
委託費	1,350,000	0	1,350,000	
管理費	9,800,000	9,800,000	0	
給料手当	1,000,000	1,000,000	0	
福利厚生費	600,000	600,000	0	
会議費	1,000,000	1,000,000	0	
旅費交通費	600,000	600,000	0	
通信運搬費	600,000	600,000	0	
消耗品費	600,000	600,000	0	
印刷製本費	300,000	300,000	0	
水道光熱費	200,000	200,000	0	
諸謝金	500,000	500,000	0	
家賃	3,000,000	3,000,000	0	
接待交際費	1,000,000	1,000,000	0	
減価償却費	300,000	300,000	0	
雑費	100,000	100,000	0	
経常費用計	12,150,000	10,800,000	1,350,000	
評価損益調整前経常増減額	1,150,000	900,000	250,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	1,150,000	900,000	250,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	
固定資産受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	
固定資産減損損失	0	0	0	
災害損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	

(単位：円)

科	目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
	当期経常外増減額	0	0	0	
	他会計振替前当期一般正味財産増減額	1,150,000	900,000	250,000	
	当期一般正味財産増減額	1,150,000	900,000	250,000	
	一般正味財産増減額	1,150,000	900,000	250,000	
	一般正味財産期首残高	0	0	0	
	一般正味財産期末残高	1,150,000	900,000	250,000	
II	指定正味財産増減の部				
	受取補助金等	0	0	0	
	受取負担金	0	0	0	
	受取寄付金	0	0	0	
	固定資産受贈益	0	0	0	
	基本財産評価損益等	0	0	0	
	特定資産評価損益等	0	0	0	
	一般正味財産への振替額	0	0	0	
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	
	指定正味財産期首残高	0	0	0	
	指定正味財産期末残高	0	0	0	
III	正味財産期末残高				
	正味財産期末残高	1,150,000	900,000	250,000	

会 計 監 査 意 見 書

令和 6 年度一般社団法人ガラス再資源化協議会の事業執行の状況並びに収支決算書
に対する注記について監査し、その適法かつ正確であることを確認しました。

令和 7 年 6 月 30 日

一般社団法人ガラス再資源化協議会

監事 北山 勝也



令和 7 年度会員動向【第 26 期】
(令和 7 年 4 月 1 日より令和 7 年 6 月 30 日迄)

1. 法人会員動向

	入会	休退会	会員数
第 25 期 (R 6.4.1～R 7.3.31 現在)	5	2	36 (休会除く)
第 26 期 (R 7.4.1～R 7.6.30 現在)	0	0	36

2. 入退休会状況

第 25 期

- ・入会 (5 社)

株式会社 LIXIL
株式会社ムロコーポレーション
日立建機株式会社
ポッターズ・パロティニー株式会社
株式会社アサバ
- ・休退会(2 社)

会宝産業株式会社 (休会)
株式会社クロダリサイクル (休会)

第 26 期

- ・入会 (0 社)
- ・休退会 (0 社)

No.	会社名	〒	住所	TEL	FAX	
1	一般社団法人 板硝子協会	108-0074	東京都港区高輪1-3-13	03-6450-2936	03-6450-3928	
2	クリスタルクレイ 株式会社	509-6472	岐阜県瑞浪市釜戸町2100	0572-63-2081		
3	丸美陶料 株式会社	509-5301	岐阜県土岐市妻木町西山3-247-278	0572-57-8148	0572-57-3852	
4	養命酒製造 株式会社	150-8563	東京都渋谷区南平台町16-25	03-3462-8111	03-3462-8340	
5	株式会社 浜田	107-0052	東京都港区赤坂4-4-14 未来環境創造ビル2F	03-6459-1352	03-6459-1353	
6	株式会社啓愛社	101-0041	東京都千代田区神田須田町1-5-10 相鉄万世ビル5階	03-6206-0981	03-6206-8583	
7	ハリタ金属 株式会社	939-0135	富山県高岡市福岡町本宿1053-1	0786-64-3516	0786-64-3046	
8	NPO法人 RUMアライアンス事務局	920-0209	石川県金沢市東蚊爪町1-25 興会宝総合研究所内	03-6809-1171	076-238-7633	
9	株式会社 マテック	086-0077	千歳市上長部1130-16	0123-27-0808	0123-49-2194	
10	株式会社 青南商事	036-8061	青森県弘前市大字神田5-4-5	0172-35-1424	0172-35-1415	
11	株式会社 エコネコル	418-0111	静岡県富士宮市山宮3507-19	0544-58-5800	0544-58-5807	
12	立風製陶 株式会社	509-5202	岐阜県土岐市下石町141	0572-57-8131	0572-57-4131	
13	トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社	100-0004	東京都千代田区大手町2-6-4常盤橋タワー2606	03-6435-9008	03-6435-9010	
14	ヤマコー株式会社	736-0084	広島市安芸区矢野新町1-1-3	082-884-2111	082-885-2222	
15	ハママツメタル加工協同組合	432-8058	静岡県浜松市南区新横町2311	053-441-7006	053-441-7130	
16	株式会社 フューチャー・エコロジー	143-0002	東京都大田区城南島3-2-14	03-3799-7153	03-3799-0539	
17	平林金属株式会社	700-0973	岡山市北区下中野347-104	086-246-0011	086-246-1100	
18	株式会社 鈴木商会	006-0004	北海道札幌市中央区北4条西4丁目1番地 伊藤・加藤ビル6F	011-280-1281	011-280-8900	
19	カーレボ株式会社	310-0801	茨城県水戸市桜川1-8-29	029-300-2525	029-300-2424	
20	オオノ開発株式会社	100-0005	東京都千代田区瓦町内1-6-1 丸の内センタービルディング4F	03-6205-7291	03-6205-7292	R.2.1.24
21	株式会社タイガーチヨダ	716-0061	岡山県高梁市落合町阿部2327	0866-22-2927	0866-22-2844	R.2.3.27
22	株式会社 イボキン	671-1621	兵庫県たつの市揖保川町正條379番地	0791-72-3531	0791-72-2639	R.2.5.27
23	マキウラ銅業株式会社	672-8078	姫路市飾磨区英策東浜甲1960-5	079-234-5111	079-234-5013	R.2.7.27
24	株式会社 アビゾ	455-0026	名古屋市中区昭和町14-24	052-619-6600	052-619-6601	R.2.7.22
25	スマートソーラー 株式会社	103-0026	東京都中央区日本橋兜町13-2 兜町信成ビル本館	03-6667-0280	03-6667-0290	R.2.8.20
26	石坂産業株式会社	354-0045	埼玉県入間郡三芳町上富1589-2	049-259-5800	049-259-7636	R.3.8.29
27	富士通株式会社	105-7123	東京都港区東新橋1-5-2	03-6281-4111	—	R.3.10.29
28	RX Japan 株式会社	104-0028	東京都中央区八重洲2-2-1 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー11階	03-3349-8501	—	R.3.11.25
29	株式会社ユニソン	460-0002	名古屋市中区千代田5-7-5 パークヒルズ千代田3階	052-238-1141	052-238-1145	R.4.12.15
30	日本興業株式会社	105-0014	東京都港区芝2-29-11 高瀬ビル8F	03-5444-7830	03-5444-7813	R.5.4.1
31	TREホールディングス株式会社	100-0004	東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル15階	03-6327-2620	03-3277-3273	R.5.4.1
32	株式会社 LIXIL	141-0033	東京都品川区西品川1-1-1 大崎ガーデンタワー24階	050-1780-0947 (青木)	070-1425-6546 (仲尾)	R.6.2.20
33	株式会社ムロコーポレーション	321-3231	栃木県宇都宮市清原工業団地7-1	028-667-7134	028-667-9960	R.6.3.21
34	日立建機株式会社	110-0015	東京都台東区東上野2-16-1 上野イーストタワー	03-5826-8141		R.6.4.11
35	ポッターズ・パロティエニ株式会社	300-2662	茨城県つくば市下河原崎254-36	029-847-7483	029-847-0216	R.6.4.18
36	株式会社アサバ	130-0013	東京都墨田区錦糸1-1-5	03-3625-2671	03-3625-2673	R.6.5.28
	会社名	〒	住所	TEL	FAX	

一般社団法人ガラス再資源化協議会 2024 第二回理事会 議事録

日時：2024 年 12 月 11 日（水）11：00～13：30

場所：国際文化会館 B1 ROOM4 会議室

議事次第

- 1（一社）ガラス再資源化協議会 2024 第一回理事会議事録確認及び 2024 年活動報告
 - 1-1（一社）循環経済協会セミナー12/3 ISO/TC323（循環経済）の国際標準化動向(2024 年)
 - 1-2（一社）板硝子協会 第二回板ガラス・リサイクル再資源化部会活動報告 12/2
 - 1-3 板硝子協会日本興業志度工場視察及び CPI 総会（岡山）報告 11/8-9
 - 1-4 LIXIL-GRCJ 第三回 GMDX 合同会議（日本興業志度本社）9/27
 - 1-5（公社）日本セラミックス協会第 37 回秋季シンポジウム名古屋大学 CE 講演 9/11
- 2 GRCJ2024 新入会員紹介 株式会社アサバ様
- 3 第 25 回 GRCJ 総会・表彰式 2024 年 8 月 8 日(木)11:00～12:15 報告
- 4 第 21 回 エコプレミアムクラブシンポジウム 〃 13:30～報告
- 5 新理事挨拶 並びに理事近況報告
- 新理事 平林実様 石坂典子様 伊東弘之様
- 理事 浜田理事(PV 設備リサイクル WG 第 7 回 12/4) 北原理事 阿部理事
- 6 GRCJ 野口顧問紹介と GMCC セラミック再生触媒レクチュア
- 7 新部会 Artificial Glass Labo 設置 部会長・日展特別会員工芸審査員 林香君先生
- 8 議事録署名捺印電子化その他

資料

- 2-1（一社）GRCJ2024 第二回理事会 議事次第
- 2-2（一社）GRCJ2024 第一回理事会 議事録
- 2-3（一社）GRCJ 2024 年会員名簿 36 社（12/11 現在）
- 2-4 新入会員リーフレット株式会社アサバ様
- 2-5（一社）板硝子協会第一回板ガラスリサイクル・再資源化部会資料 240730
- 2-6（公社）日本セラミックス協会第 37 回秋季シンポジウム名大 GRCJ 加藤講演サマリー
- 2-7（一社）循環経済協会 ISO/TC323 国際標準化動向 資料
- 2-8 GRCJ GMDX 第三回合同会議(日本興業志度本社工場)議事録 240927 15:00-17:00
- 2-9 METI 令和 6 年度産官学連携による自律型資源循環システム強靱化促進事業 11/25～
- 2-10 CPI 総会 CB 用再生ガラス骨材ガイドライン資料他 拠点 MAP
- 2-11 METI 大和田委員長/MOE 高村委員長・第 7 回 PV 設備リサイクル WG 合同会議 資料
- 2-12 GRCJ2024 新理事・顧問・アセアン支局（バンコク KI エコテック）名刺
- 2-13（公社）日本セラミックス協会第 37 回秋季シンポジウム CE セッション式次第

2-14 環境省令和7年度資源循環ネットワーク形成及び拠点の戦略的構築に関する調査事業
2-15 SP2R 浜田会長 真の地産地消・地域共生型エネルギーシステムを構築する議員連盟レクチュア資料
2-16 GMCC プロジェクト GRCJ 野口顧問レクチュア資料

議事：議長加藤代表理事より理事全員出席して定足数に達して2024年第2回理事会は成立宣言。先に議事7 AG Labo 新部会設置・部長林先生紹介 GMPV 試作品回覧。資料2-1～2-16 確認して議事5 新理事挨拶 平林理事 石坂理事 伊東理事より挨拶と名刺配布並びに野口顧問 アセアン支局・安藤 GM 紹介。平林理事より IRUNIVERS/MIRU 主催 第4回サーキュラーエコノミーシンポジウム、(一社)日本産業機械工業会 資源循環交流会において、環境省・経済産業省へガラスリサイクル品グリーン調達依頼された旨報告あり。石坂理事よりガラスマテリアル GM 工芸品やセラミックリサイクル製品開発に期待する旨挨拶。阿部理事より能登半島地震の復興支援活動報告。(資料2-4 2-12)

議事1 2024 第1回理事会議事録確認と2024年活動報告を行う。(資料2-2)

議事2 新会員アサバ様紹介と GRCJ メンバー36社確認。(資料2-3 2-4)

議事3 -4 第25回 GRCJ 総会、表彰 TREHD、第21回 EPC シンポジウム開催報告。

議事1-1 循環経済協会セミナーISO/TC323 (循環経済) 国際標準化動向報告。(資料2-7)

議事1-2 板硝子協会サステナビリティ特別委員会活動報告 伊東理事 (資料2-5)

議事1-3 板硝子協会日本興業志度本社工場視察並びに CPI 総会報告 北原理事 (資料2-10)

議事1-4 LIXIL-GRCJ 第3回合同会議・日本興業志度工場 GMC 試作状況報告(資料2-8)

議事1-5 日本セラミックス協会 第37回秋季シンポジウム 名古屋大学 CE セミナー METI 田中課長 GRCJ 加藤 (資料 富士通マテリアルズ・インフォマティクス MI 並びに 2-6 2-13)

議事5 METI/MOE 共管第8回 PV 設備リサイクル制度委員会報告 浜田理事・SP2R 会長 (2-11 2-15 真の地産地消・地域共生型エネルギーシステムを構築する議員連盟レクチュア資料)

議事6 GMCC セラミックス触媒研究開発PJ レクチュア GRCJ 野口顧問 (資料2-16)

議事8 議事録電子署名捺印検討と METI 令和6年度産官学連携による自律型資源循環システム強化促進事業 (3か年事業予算上限なし優先 CPs 会員対象) 並びに環境省令和7年度 資源循環ネットワーク形成及び拠点の戦略的構築に関する調査事業(予算10億円)説明 (資料2-9 2-14)

以上

電子署名捺印
理事

加藤代表理事

加藤 聡



浜田理事

浜田 篤介



北原理事

北原 哲五郎



阿部理事

阿部 光男



平林理事

平林 実



石坂理事

石坂 典子



伊東理事

伊東 弘之



監事

北山監事

北山 勝也



第3号議案

理事及び監事の選任の件

一般社団法人ガラス再資源化協議会 第 26 回総会

1. 議事次第

【報告事項】 第2期（自令和6年4月1日至令和7年3月31日）事業報告及び収支報告の件

【決議事項】

第1号議案 令和6年度計算書類の承認の件
添付の計算書類（貸借対照表、損益計算書、貸借対照表及び損益計算書の附属書類）の内容につき、ご承認をお願いするものであります。

第2号議案 令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認の件
添付の事業計画（案）及び収支予算（案）の内容につき、ご承認をお願いするものであります。

第3号議案 理事及び監事の選任の件
理事及び監事の全員が、本社員総会終結と同時に任期満了退任することになるので、下記の者を理事及び監事に選任することにつき、ご承認をお願いするものであります。

理	事	加藤聡	理	事	濱田篤介
理	事	北原哲五郎	理	事	阿部光男
理	事	伊東弘之	理	事	平林実
理	事	石坂典子	監	事	北山勝也

以上

第 22 回 エコプレミアムクラブ シンポジウム

「GX4 /MIマテリアルズ・インフォマティクス」概要紹介

Eco Premium Club

第 22 回 エコプレミアムクラブ シンポジウム 「GX4 / MIマテリアルズ・インフォマティクス」

主催 エコプレミアムクラブ 協賛 (一社) ガラス再資源化協議会 舗装コンクリートブロック研究会

1.来賓挨拶	13:30~13:40	来賓講話	上田 康治 (環境省 事務次官)
	13:40~14:00	来賓講話	龍崎 孝嗣 (経済産業省 資源エネルギー庁次長 内閣官房GX推進室次長)
	14:00~14:15	来賓講話	梶原 成元 (公益財団法人廃棄物・3R研究財団 理事長)
	14:15~14:35	特別講演	松原 浩司 (NEDO 再生可能エネルギー部 上席主幹)
	14:35~14:50	特別講演	石井 久史 (LIXIL LHT技術研究所 主任研究員)
2.基調講演	14:50~	基調講演	安井 至 (エコプレミアムクラブ会長/東京大学名誉教授)
	~15:15	基調講演	細田 衛士 (エコプレミアムクラブ最高顧問/東海大学 副学長 政治経済学部経済学科 教授)
休憩	15:15~15:30	コーヒープレイク	
3.特別講演 2	15:30~15:50	特別講演	長尾 祥浩 (AGC建築ガラス アジアカンパニー 持続的経営基盤構築グループ リーダー)
	15:50~16:10	特別講演	溝渕 真名武 (富士通株式会社 CS事業本部 Sus Transformグループ マネージャー)
	16:10~16:30	加藤 聡	(一般社団法人 ガラス再資源化協議会 代表理事)

総合司会 加藤 聡 代表理事

後援 (一社) 板硝子協会 (一社) 太陽光パネルリユース・リサイクル協会



表彰式

株式会社 LIXIL 様

表彰状

株式会社 LIXIL 殿

この度貴社製品製造工程で排出される
セラミック材料GMCのGMDXタスクリース
による研究開発はGX・資源循環型
社会構築にむけた実績として高く
評価されるものであります
よってここに深く謝意を表し表彰状を
贈呈いたします

令和七年八月六日

一般社団法人ガラス再資源化協議会



表彰委員長 安井 至

代表理事 加藤 聡

GMDX：ガラスマテリアルDX

異業種協業によるGMCを活用したI.L.B.製造の取り組み



2024/4よりGRCJ/タイガーチヨダグループ/日本興業株式会社/株式会社LIXIL) による、GMCを活用したI.L.B.製造・流通に向けたタスクフォースを構築、活動を開始。

日本におけるコンクリート製品業界においては各国の建設ラッシュ、環境規制などの影響を受けて世界的な砂不足が深刻化している。

一方で住宅設備・建築産業における無機材使用製品においては製造時・廃棄時に発生する廃材の分別・再生利用が困難という社会問題も存在している。

これらの問題を解決すべく、当活動では廃棄されるガラス材料（Glass Material Ceramic）を活用したコンクリート製品の製造を目指す。

タスクフォースを通じ、機能性の高いI.L.B.の開発を進めることで社会問題の解決に貢献する。

